

2. 概要

2-1 入港船舶の概要

石巻港入港船舶前年比較表

内・外航船別		平成26年 (A)	構成比 (%)	平成25年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	隻 数	2,870	100.0	2,741	129	104.7
	総トン数	4,267,076	100.0	3,923,679	343,397	108.8
外 航 船	隻 数	272	9.5	254	18	107.1
	総トン数	3,034,840	71.1	2,648,389	386,451	114.6
内 航 船	隻 数	2,598	90.5	2,487	111	104.5
	総トン数	1,232,236	28.9	1,275,290	△ 43,054	96.6

平成26年における石巻港の入港船舶は、隻数が2,870隻、総トン数が4,267,076総トンであり、前年と比較して、隻数が129隻（4.7%）、総トン数は343,397総トン（8.8%）増加している。

トン数階級別では5総トン以上500総トン未満の船型が2,205隻で最も多く、全体の76.8%を占めている。

(1) 外航船

外航船は、隻数で272隻であり、前年より18隻（7.1%）、総トン数では3,034,840総トンと386,451総トン（14.6%）増加している。

トン数階級別では、1,000総トン以上3,000総トン未満の船型が108隻と最も多く、外航船の39.7%を占めている。

(2) 内航船

内航船は、隻数で2,598隻と前年より111隻（4.5%）増加し、総トン数では1,232,236総トンと43,054総トン（3.4%）減少している。

トン数階級別では、5総トン以上500総トン未満の船型が2,205隻で最も多く、内航船の84.9%を占めている。

2-2 海上出入貨物の概要

石巻港海上出入貨物前年比較表

区分		平成26年 (A)	構成比 (%)	平成25年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合計		3,758,478	100.0	3,953,158	△ 194,680	95.1
外貨貨物	輸出	77,743	2.1	67,570	10,173	115.1
	輸入	2,335,350	62.1	2,180,823	154,527	107.1
	計	2,413,093	64.2	2,248,393	164,700	107.3
内貨貨物	移出	71,498	1.9	302,369	△ 230,871	23.6
	移入	1,273,887	33.9	1,402,396	△ 128,509	90.8
	計	1,345,385	35.8	1,704,765	△ 359,380	78.9

平成26年における石巻港の取扱貨物量は、3,758,478トンであり、前年と比較して194,680トン（4.9%）減少している。

そのうち、外貨貨物は2,413,093トンで全体の64.2%、内貨貨物は1,345,385トンで全体の35.8%となっている。

石巻港主要取扱貨物前年比較表（81品目）

品 種		平成26年 (A)	構成比 (%)	平成25年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合計		3,758,478	100.0	3,953,158	△ 194,680	95.1
111 木材チップ		817,306	21.7	789,519	27,787	103.5
161 砂利・砂		600,927	16.0	992,177	△ 391,250	60.6
22 とうもろこし		455,301	12.1	389,575	65,726	116.9
131 石炭		407,300	10.8	403,678	3,622	100.9
91 原木		275,907	7.3	249,109	26,798	110.8
501 動植物性製造飼肥料		273,083	7.3	251,383	21,700	108.6
その他		928,654	24.7	877,717	50,937	105.8

取扱貨物については、木材チップが取扱貨物量全体の21.7%を占め、前年と比較して27,787トン（3.5%）増加している。

主な品種は、木材チップ、砂利・砂、とうもろこし、石炭であり、それらで取扱貨物量全体の60.7%を占めている。

(1) 輸 出

石巻港主要輸出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成26年 (A)	構成比 (%)	平成25年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	77,743	100.0	67,570	10,173	115.1
481 金 属 く ず	77,613	99.8	60,798	16,815	127.7
221 完 成 自 動 車	130	0.2	0	130	-
そ の 他	0	0.0	6,772	△ 6,772	0.0

輸出は 77,743 トンで、貨物量全体の 2.1%を占めており、前年と比較して 10,173 トン（15.1%）増加している。

主な品種は、金属くずであり、輸出全体の 99.8%を占めている。

(2) 輸 入

石巻港主要輸入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成26年 (A)	構成比 (%)	平成25年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	2,335,350	100.0	2,180,823	154,527	107.1
111 木 材 チ ッ プ	808,472	34.6	789,519	18,953	102.4
131 石 炭	407,300	17.4	403,678	3,622	100.9
022 と う も ろ こ し	310,379	13.3	252,701	57,678	122.8
091 原 木	233,063	10.0	223,131	9,932	104.5
191 石 灰 石	192,271	8.2	83,622	108,649	229.9
461 木 製 品	126,743	5.4	136,478	△ 9,735	92.9
そ の 他	257,122	11.0	291,694	△ 34,572	88.1

輸入は 2,335,350 トンで、貨物量全体の 62.1%を占めており、前年と比較して 154,527 トン（7.1%）増加している。

主な品種は、木材チップ、石炭、とうもろこし、原木であり、これらで輸入全体の 75.3%を占めている。

(3) 移出

石巻港主要移出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成26年 (A)	構成比 (%)	平成25年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	71,498	100.0	302,369	△ 230,871	23.6
161 砂 利 ・ 砂	19,599	27.4	224,968	△ 205,369	8.7
011 麦	12,627	17.7	8,935	3,692	141.3
311 重 油	9,700	13.6	13,757	△ 4,057	70.5
481 金 属 く ず	9,641	13.5	41,854	△ 32,213	23.0
501 動植物性製造飼肥料	5,478	7.7	1,400	4,078	391.3
361 化 学 肥 料	5,443	7.6	3,431	2,012	158.6
そ の 他	9,010	12.6	8,024	986	112.3

移出は71,498トンで、貨物量全体の1.9%を占めており、前年と比較して230,871トン（76.4%）減少している。

主な品種は、砂利・砂、麦、重油、金属くずであり、これらで移出全体の72.1%を占めている。

(4) 移入

石巻港主要移入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成26年 (A)	構成比 (%)	平成25年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	1,273,887	100.0	1,402,396	△ 128,509	90.8
161 砂 利 ・ 砂	581,328	45.6	671,616	△ 90,288	86.6
501 動植物性製造飼肥料	187,671	14.7	211,311	△ 23,640	88.8
022 と う も ろ こ し	144,922	11.4	136,874	8,048	105.9
351 化 学 薬 品	96,022	7.5	91,692	4,330	104.7
222 鋼 材	60,755	4.8	29,572	31,183	205.4
091 原 木	42,844	3.4	25,978	16,866	164.9
そ の 他	160,345	12.6	235,353	△ 75,008	68.1

移入は1,273,887トンで、貨物量全体の33.9%を占めており、前年と比較して128,509トン（9.2%）減少している。

主な品種は、砂利・砂、動植物性製造飼肥料、とうもろこしであり、それらで移入全体の71.7%を占めている。

2-3 施設利用の概要

(1) 入港船舶（500 総トン以上の船舶）

石巻港入港船舶公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭		専用埠頭		公共埠頭の比率 (%)	
	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻数	総トン数
平成26年 (A)	612	4,371,453	53	69,197	92.0	98.4
平成25年 (B)	641	3,262,413	48	68,491	93.0	97.9
増減 (A)-(B)	△ 29	1,109,040	5	706	—	—
前年比 (%)	95.5	134.0	110.4	101.0	—	—

入港船舶（500 総トン以上）の係留状況について、公共・専用別にみると公共埠頭が 612 隻の利用で全体の 92.0%を占めており、前年と比較して 29 隻（4.5%）減少している。また、専用埠頭は 53 隻で全体の 8.0%を占めており、前年と比較して 5 隻（10.4%）増加している。

総トン数については、公共埠頭が 4,371,453 総トンで全体の 98.4%を占めており、前年と比較して 1,109,040 総トン（34.0%）増加している。また、専用埠頭は 69,197 総トンで全体の 1.6%を占めており、前年と比較して 706 総トン（1.0%）増加している。

(2) 海上出入貨物

石巻港海上出入貨物公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭	専用埠頭	公共埠頭の比率
	(フレート・トン)	(フレート・トン)	(%)
平成26年 (A)	3,549,881	208,597	94.4
平成25年 (B)	3,750,008	203,150	94.9
増減 (A)-(B)	△ 200,127	5,447	—
前年比 (%)	94.7	102.7	—

※ 自航（フェリー）を含む。

取扱貨物量について公共・専用別にみると、公共埠頭が 3,549,881 トンで全体の 94.4%を占めており、前年と比較して 200,127 トン（5.3%）減少している。

また、専用埠頭については、208,597 トンで全体の 5.6%を占めており、前年と比較して 5,447 トン（2.7%）増加している。